



プロポーズ瓦コンテスト



▲作品を審査する観光協会役員の皆さん



▲入賞したプロポーズ瓦

南あわじ市観光協会

慶野松原の散策道「プロポーズ街道」に飾られている

プロポーズ瓦の作品審査会が2月13日、行われました。このコンテストは平成10年から毎年行われており、今年度は過去最高の123枚が集まりました。夕日が美しいこの地を訪れたカップルや家族連れらの記念品として、人気を集めています。審査は観光協会役員10人で行い、入賞した5点に賞品として、2万円相当の宿泊券が贈られました。制作は、慶野松原荘フロントまで。1枚2100円。



▲森岩光とフォレストフラワーによる「懐かしの映画音楽」

小学校で観光立国学習

「観光カルタ」と「観光テキスト」を活用

子どもたちが、地域を知り、学び、発信することで、郷土愛を育む「観光立国学習」の取り組みが始まっています。松帆小学校では、島内の観光地や特産品を写真と短い文章で紹介した「観光カルタ」を使って、低学年を中心にゲーム感覚で地域の良さを知る授業を行っています。北阿万小学校では、高学年向けにオリジナルの「観光テ

キスト」を開発し、活用しています。「おのころ島がどこか？」を調べることから、淡路島観光圏の魅力や観光プランを話し合ったりする授業が行われました。これらは観光庁とタイアップしている教育研究団体「TOS」の取り組みの一環で、メンバーの山川直樹先生（北阿万小）は「大人にはない発想で、地域の活性化や故郷



▲観光学習の授業風景(2月12日、北阿万小)

ムードたっぷり バレンタインコンサート

バレンタインデーを親しい人と過ごしてもらおうと、南淡文化協会では、南淡路ロイヤルホテルで2月8日、バレンタインコンサートを開催しました。当日は280人が来場。ケーキとコーヒー、紅茶などを飲みながらのくつろいだ雰囲気の中で、一流グループ3組によるジャズやポップス、コーラス等の楽曲を2時間にわたり楽しんでいました。



▲野上さん

室内装飾工の野上卓大さん(市)が3月に神戸市で行われる「全国技能グランプリ・兵庫」に出場します。34歳の野上さんは、兵庫県大会で史上最年少優勝を果たし、日ごろの地道な努力も評価され、今回の出場が決まりました。大会では室内の壁紙を貼り付ける際の仕上がりが速さ、正確さが競われます。

おめでとう
藪康生さん、カラオケで日本一に



▲藪さん

藪康生さん(潮美台)が昨年11月、東京で開催された、「日本カラオケ大会・グランドチャンピオン大会」でグランプリを獲得しました。作曲家の弦哲也氏ら日本を代表する作詞作曲家らが審査委員を務める大舞台で、藪さんは角川博の「情夜灯」を熱唱。絶賛を浴び、日本一の栄冠に輝きました。今年も「歌唱指導講師認定証」を受けられる予定です。

受け継ぐ「こゝ」地元の芸能



▲松帆西路子どもだんじり唄教室の発表



▲稲田南郷土芸能子ども教室の「きつねおどり」

子ども伝統芸能発表会

「どぶろく特区」製造第1号が完成

農家民宿「きたや」

「南あわじ市どぶろく特区」が、昨年7月に国の構造改革特区の認定を受けました。北谷雅良さんが経営する農家民宿「きたや」(倭文)では、この制度を利用して、どぶろくの製造を行い、2月3日に関係者にお披露目されました。

原料とする濁酒を製造し、製造免許を取得した場合に限られています。北谷さんは、県立工業技術センターで製造技術を学び、研究を重ね、今年1月に税務署より製造免許を取得。1月中旬から仕込みを開始して第1号が完成しました。自ら育てた有機栽培のキヌヒカリを使った濁酒は、古来より歴史ある地元地名の「倭文」と命名。「多くの人が訪れてもらえる農村と都市



▲完成した濁酒「倭文」

南あわじ市内には、数多くの伝統芸能が残っています。これらを受け継ぐ子どもたちによる発表会が2月14日、三原公民館で開催されました。当日、9団体、約240人の児童が出演。その日の法被や衣装に身を包んで、踊りやだんじり唄を披露しました。発表後、松帆西路子どもだんじり唄教室の児童は「声を上げ下げするところが難しかったけど、練習どおりできた」と話していました。児童の真剣な姿に客席からは大きな拍手が送られました。の交流を促す素材として、地域のPRと活性化につなげた」と話していました。

地元野菜たっぷり

働く婦人の家

地元野菜を使った手軽な料理を学んでもらおうと、働く婦人の家(市青木)で1月24日、料理教室が開かれました。この日作られた料理は、石狩鍋や魚のグリーンソース(ほうれん草)など。地元野菜たっぷりの料理は「安心感もあり、家庭でも作れそう」と好評でした。

また教室には、中国やフィリピンから市内に嫁いできた女性も交流を深める機会にと初めて参加。「初めて見る料理などもあったけど、とっても美味しかったです」と話していました。



▲料理を通して交流する参加者



▲岡さん

岡義章さん、高校柔道全国大会へ

福良出身の岡義章さん(神戸市立科学技術高校)が3月20日に日本武道館で行われる全国高等学校柔道選手権大会に出場します。体重が60kg代の岡さんは、県大会で、体格の大きい選手とも対戦する団体戦(無差別級)の一員として出場。持ち前の粘り強さで優勝に貢献し、全国への切符を獲得しました。